



# とねしょうかわらばん体育参観特集3

がつ かほん  
10月14日版



5年生、体育参観の始まりは、クラスカラーのバンダナを頭につけ、クラスの旗を先頭の子どもが持って堂々と入場してきました。5年生は、実行委員会が中心に「スマイル5リンピック」として、いくつ

かの種目にクラス対抗で挑戦する参観授業を進めました。



左は、各クラスの応援合戦です。応援団の子どもはフェイスシールドを付けて掛け声をあげ、手拍子を中心としつつも各クラス個性豊かな応援合戦になりました。



走競技は、徒競走とリレーのどちらかに出場して挑戦しました。高学年での徒競走は100mのコースを、腕をしっかり振り、

カーブをうまく走りながら全力で走りぬきます。リレーはオープンコースのリレーで、バトンゾーンでのバトンパスがとても難しく、うまくバトンを渡す者と受ける者の呼吸が合わなければなりません。私はリレーの学習の初めた頃の様子を見ていましたが、本番は見違えるほどにバトンパスが上手になっていました。



5年生の注目競技は、左のハードルリレー走と、ナグッチャ(ボール投げ)です。通常の運動会では見られない、学年の工夫が見られた競技となりました。

5年生は、今回も実行委員をた

てて、子どもたちでこの「スマイル5リンピック」を完成させました。こうして、最高学年の6年生へつなげていきます。これからの5年生はもっと楽しみです。